

TurboCopy について

TurboCopy とは、パソコン内でファイルをコピー / 移動するとき、キャッシュを使ってコピー / 移動時間を短縮（高速化）する機能です。本書では、有効 / 無効の切り替え方法を説明します。

- TurboCopy 機能は、Windows 7（32bit、64bit）/ Vista（32bit、64bit）/ XP のみ対応です。
- TurboCopy の有効化、設定を行うときは、コンピューターの管理者（Administrator）権限をもつアカウントでログインしてください。
制限付アカウントの場合、正常に動作しないことがあります。

有効 / 無効の切り替え方法

TurboCopy は、以下の手順で有効 / 無効を切り替えができます。

- 1 パソコンの電源を ON にし、コンピューターの管理者権限をもつアカウントでログインします。
- 2 [スタート] - [(すべての) プログラム] - [BUFFALO] - [TurboCopy] - [TurboCopy for (本製品の製品名)] を選択します。

※ [TurboCopy] の項目が表示されない場合は、TurboCopy を設定するユーティリティーがインストールされていません。弊社ホームページ（buffalo.jp）からダウンロードするか、製品に付属のマニュアルを参照して、TurboCopy を有効化してください（有効化したときに、TurboCopy を設定するユーティリティーもインストールされます）。

※ Windows 7 の場合、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」と表示されたら、[はい] をクリックします。

※ Windows Vista の場合、「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[続行] をクリックしてください。

3



有効 / 無効を選択します。

※ [中止] を選択すると、現在の設定のまま設定を変更しません。

※ 画面はお使いの環境によって異なることがあります。

以降は、画面の手順に従って設定してください。

△注意 設定が完了した後、本製品が認識されていない場合は、本製品を一旦取り外し、再度接続してください。

アンインストール方法

TurboCopy が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールできます。

- 1 パソコンの電源を ON にし、コンピューターの管理者権限をもつアカウントでログインします。
- 2 [スタート] – [(すべての) プログラム] – [BUFFALO] – [TurboCopy] – [アンインストーラ] を選択します。

以降は画面の指示に従ってアンインストールしてください。